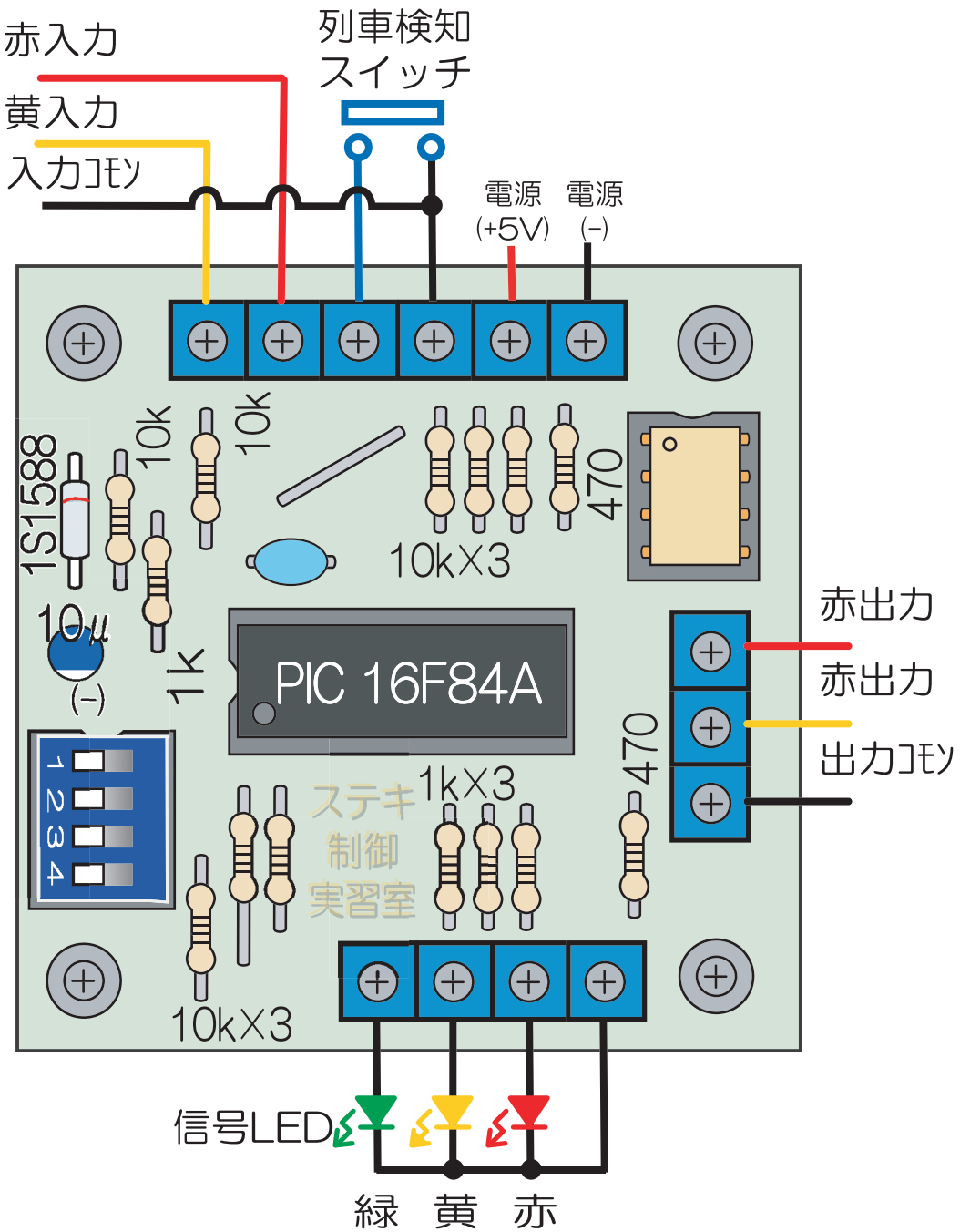
2011.5.21

ステキ鉄道模型信号機　組み立て解説



【組み立て順について】

① セラロック右上のジャンパー線(抵抗の足の切れ端等を使用)から順にはんだづけしてください。

②次に抵抗・ダイオード・ICソケットの順に背の低いものから付けていきます。

PIC用は18ピン、フォトカプラとDIPスイッチ用は8ピンのICソケットを使用しました

③最後にターミナルブロックをつけます。

ターミナルブロックは先に連結しておいてから基板にセットせます。基板に挿すときには、向きを前後間違えないよう注意して下さい。
※線挿入側を外向きに！

・セラロックの左右のピン極性はありません

・ダイオード 1S1588は線のある方を上向きにします

・電解コンデンサは図の下の方がマイナス（足の短い方）です

本解説およびホームページ上の内容は、予告なく変更する場合があります。また、それらの情報がいつも最新で正しいとは限りません。内容や運用した結果等において不具合や不利益等が発生しても当方では責任を負いかねますので、最終的には関わる方々ご自身でご判断ください。
記載内容の無断転載および商業(販売)目的での利用は固くお断りします。

ステキ制御実習室：http://suteki.yokinihakarae.com/